

# 龍馬

# 最後の 帰郷 展

—坂本家と川島家・中城家—

令和4年

11月1日(火)

令和5年

1月25日(水)

開館時間/9時~17時(最終入館16時30分)

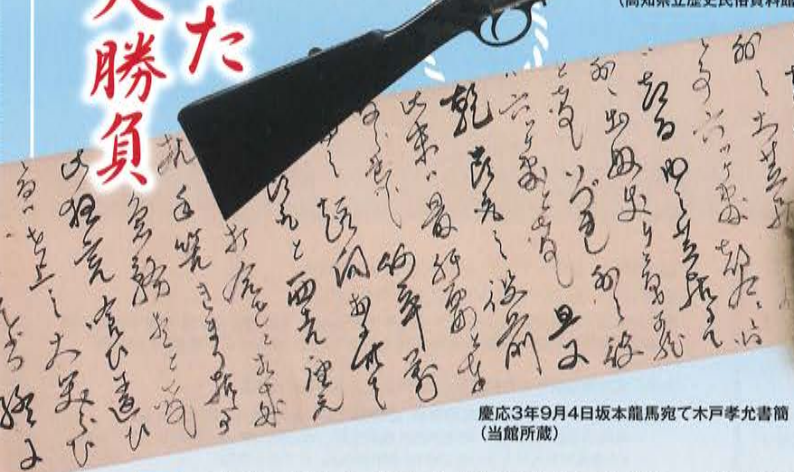
観覧料/一般700円(20名以上の団体560円)

※高校生以下、高知県または高知市の長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

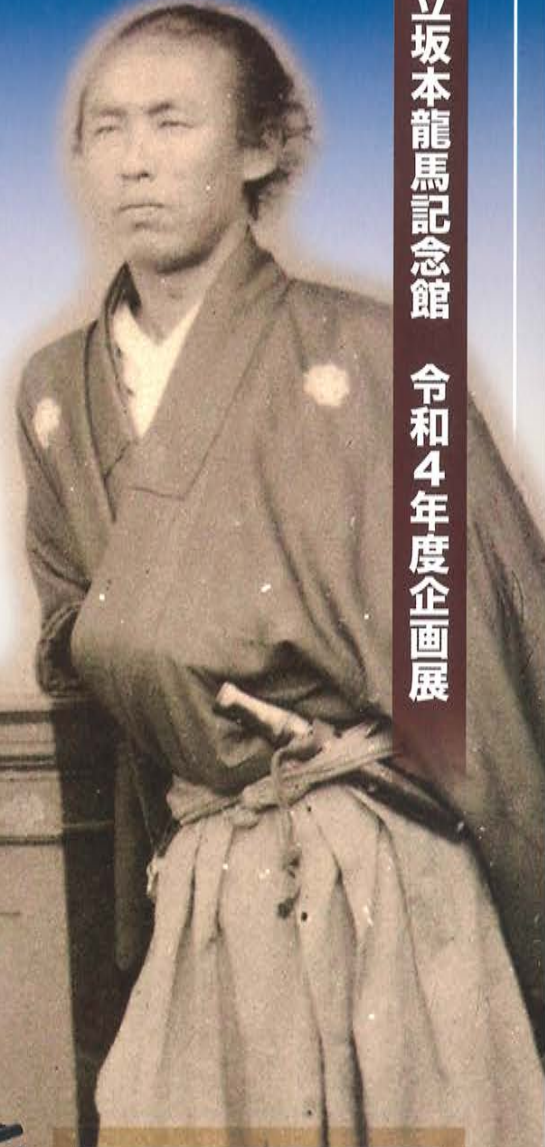
倒幕に向けた  
龍馬の大勝負



エンフィールド銃  
(高知県立歴史民俗資料館所蔵)



慶応3年9月4日坂本龍馬宛て木戸孝允書簡  
(当館所蔵)



高知県立坂本龍馬記念館 令和4年度企画展

## 記念講演会

演題「龍馬と天皇と長州」

講師：一坂 太郎氏

(萩博物館特別学芸員)

日時：令和5年1月14日(土)

13:30~15:00

場所：高知県立坂本龍馬記念館

1Fホール

定員：50人(無料・要申込・先着順)

※電話・FAX・メール・HPお問い合わせ  
フォームにてお申込みください

## 担当学芸員による展示解説

令和4年11月26日(土)

11:00~

令和5年1月14日(土)

11:00~

直接企画展示室にお越しください

無料  
(要観覧料  
申込不要)

高知県立坂本龍馬記念館  
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知市浦戸城山830  
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015  
HP <https://ryoma-kinenkan.jp>  
E-mail [ryoma@ryoma-kinenkan.jp](mailto:ryoma@ryoma-kinenkan.jp)

令和4年度第72回高知県芸術祭共催行事



# 龍馬

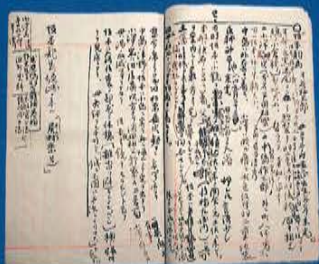
## 最後の帰郷展

—坂本家と川島家・中城家—

龍馬は暗殺される約2か月前、脱藩後初めて最後の帰郷を果たした。この帰郷の目的は、木戸孝允からの手紙とライフル銃千挺を土佐藩に届け、武力を背景にした大政奉還及び、倒幕への覚悟を促すものだった。

久しぶりに故郷へ帰ってきた龍馬は、休息のために種崎の大廻船御船頭・中城家へ立ち寄った。この中城家は同じく種崎にある藩の廻船問屋・川島家と共に、龍馬が少年期から訪れていた家であり、龍馬は両家から学んだ船や世界に憧れ、海援隊という会社を立ち上げ、海外へ行くことを夢見た。

本展では最後の帰郷で龍馬が果たした役割を考察すると共に、龍馬の人生に大きな影響を与えた川島家と中城家を紹介する。



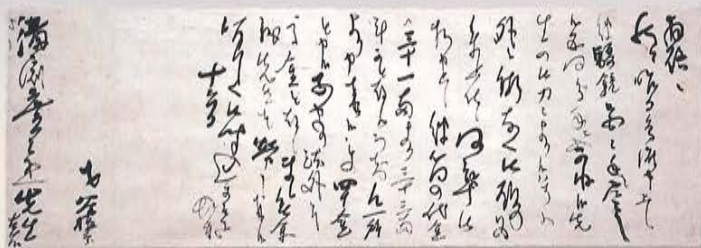
### ■随聞随録

(高知市民図書館「中城文庫」所蔵)  
中城直正が両親から聞き取った話の覚書で、明治40年12月初旬に書いたもの。龍馬の最後の帰郷について、母の記憶を基に詳細に記録されている。



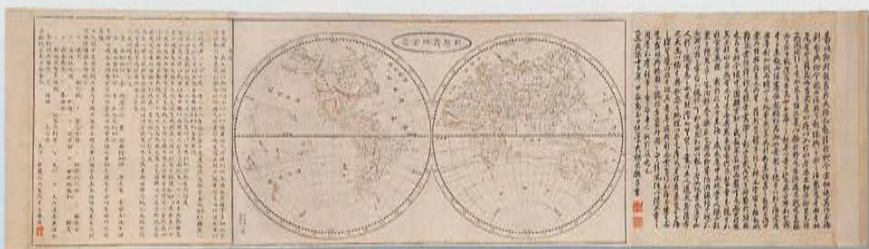
### ■慶応3年9月4日坂本龍馬宛て木戸孝允書簡

土佐藩に武力を背景とした大政奉還への覚悟を促す内容。大政奉還建白の筋書きが決まっていなければ、倒幕全体が崩れてしまう、と書かれている。



### ■慶応3年9月(推定)16日溝淵広之丞宛て坂本龍馬書簡

(高知県立歴史民俗資料館所蔵)  
年月不詳の書簡だが、最後の帰郷直前のものと推定する。龍馬が長崎で購入を検討していたのは、騎兵銃(連発銃)だったと考えられる。



### ■新製輿地全図

龍馬の継母・伊與が最初に嫁いでいた川島家に残っている世界地図と同じもので、龍馬も見た可能性がある。



### ■エンフィールド銃(高知県立歴史民俗資料館所蔵)

ミニエー銃を改造した銃で、この銃は、龍馬が土佐へ届けた1,000挺の一つと伝わる。戊辰戦争時には、新政府軍・旧幕府軍両方の主力兵器となる。



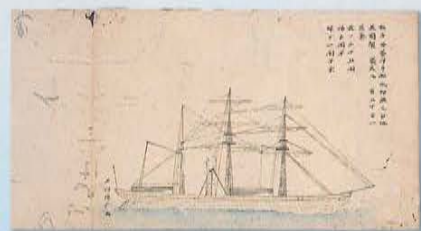
### ■海援隊商事秘記(複製、原資料は京都国立博物館所蔵)

海援隊の商事記録で、オランダのハットマン商会からライフル銃を購入したことや、芸州藩の蒸気船・震天丸を借り受けたことなどが記載されている。



### ■船磁石 土佐藩御船頭久保右衛門使用

(高知県立歴史民俗資料館所蔵)  
中城家と同じ土佐藩御船頭の久保家に伝わる船磁石。目盛りは十二支で表されている。



### ■芸州藩船・震天丸

(『明治維新当時 諸藩艦船図』東京大学駒場図書館所蔵)  
龍馬は、ライフル銃1,200挺を積み込み、木戸孝允からの書簡を携えて、この船で最後の帰郷を果たした。



### ACCESS

- JR高知駅からさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車 徒歩約2分
- 高知駅発着で龍馬記念館などを巡るバス「MY遊バス」(一日乗り放題)もお得です。毎日運行
- 車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知南ICから約20分
- 駐車場…普通車42台(うち障害者用駐車場2台) バス4台

開館時間/9時~17時(最終入館16時30分)  
観覧料/一般700円(20名以上の団体560円)

※高校生以下、高知県または高知市の長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

主催/高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)

後援/高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、PKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSS高知さんさんテレビ、NHK高知放送局、エフエム高知

**高知県立坂本龍馬記念館**  
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知市浦戸城山830 TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015  
HP▶<https://ryoma-kinenkan.jp> E-mail▶[ryoma@ryoma-kinenkan.jp](mailto:ryoma@ryoma-kinenkan.jp)